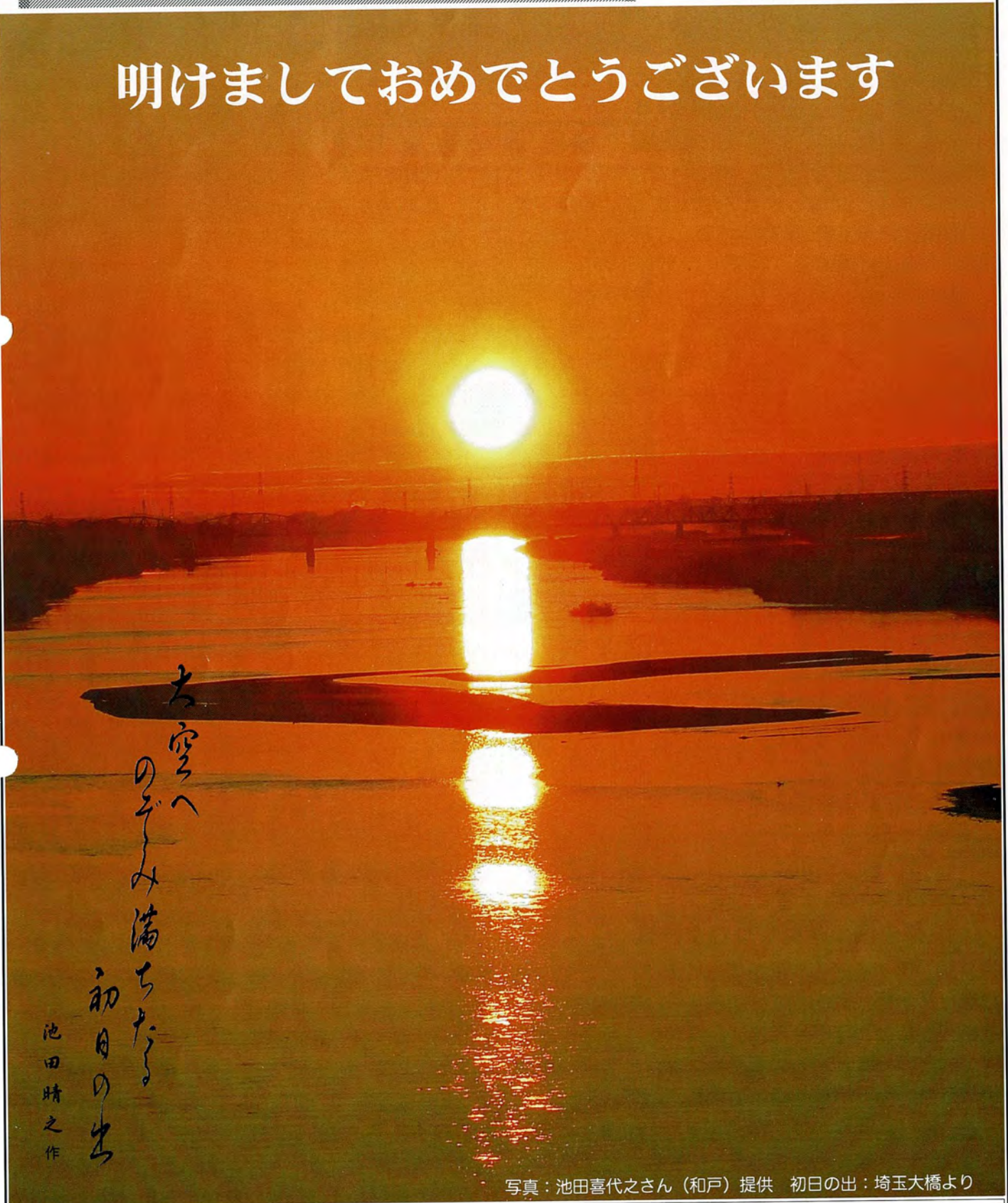


# 宮代シルバー通信

41

公益社団法人  
 宮代町シルバー人材センター  
 埼玉県南埼玉郡宮代町山崎3番地  
 TEL0480-37-1353 FAX0480-37-1951  
 e-mail miyashiro-sjc@rondo.ocn.ne.jp  
 会員数 187名 (男135、女52)

## 明けましておめでとうございます



大空へ  
 のぞみ満ちたる  
 初日の出  
 池田晴之作

写真：池田喜代之さん（和戸）提供 初日の出：埼玉大橋より

【紙面案内】 1頁 俳句

2頁 理事長挨拶・町長挨拶 コロナ対策

3頁 宮代町3駅クリーン作戦・5年目の干し柿

4頁 反響・歳時記・事務局からのお知らせ



## 新年を迎えて



風間健司理事長

明けましておめでとうございます。

シルバー人材センターは会員の皆様をはじめ、多くの皆様のご理解とご協力を頂きながら事業運営を行うことができますことに厚く御礼申し上げます。

令和2年はコロナウイルスの影響で、4月・5月は大幅に受注が減少しましたが、8月・9月・10月は徐々に回復し、10月までの累計事業実績が前年比91%台にまで持ち直してきましたが、前年実績を確保するのは難しい状況です。

また、令和2年11月14日には当センターの地域貢献活動の一環であるボランティア活動「宮代町3駅クリーン作戦」を広報部会の協力のもと会員57人の参加を得て実施することができ、大変ありがとうございました。

令和3年を迎えて、当センターは、中・長期計画の目標達成に向けて会員の皆様の健康と生きがいの充実に取り組み、地域の皆様からの期待に応えていきたいと考えております。

町民の皆様からの信頼を得るために、しっかりしたコンプライアンス（法令順守）体制を構築するための取り組みも行っています。

今後も、地域の皆様から頼りにされ、身近に感じられるセンターを目指してシルバー事業を推進してまいりますのでご協力賜りますようお願い申し上げます。

最後に会員の皆様のご健勝とご多幸をご祈念申し上げまして新年のご挨拶といたします。



## 気を抜かないでコロナ対策

新型コロナウイルス感染症の拡大がいまだに止まりません。宮代町内では比較的少ない数字で推移していましたが、昨年11月以降感染者数は急増しています。もう一度「密」の回避やマスクの着用、手洗い、うがいの励行など基本事項を再確認しましょう。

これまで、県内の感染者は約8000人を超え、死者も増えています。最近、ワクチン開発のニュースはありますが、一般的になるまでは、もう少し時間がかかりそう。今は自らの行動で身を守ることが重要です。

## 年頭のご挨拶



新井康之町長

明けましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、清々しい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、昨年中は町政の様々な場面において、ご理解ご協力を賜りましたこと、心より感謝申し上げます。

宮代町シルバー人材センターにおかれましては、高齢者の就労や地域活動をサポートするといった社会的に重要な役割を担う団体として、新型コロナウイルス感染予防といった課題がある中においても、町民の皆様にご信頼され、日々活発な事業活動を行っておられます。これはひとえに、会員の皆様をはじめ、関係者の皆様方の熱意とご尽力の賜物であると深く敬意を表します。

高齢化の進行により本町における高齢化率が30%を超える状況となる中、まだまだ働きたいと考える方々の意欲と永年培った知識や経験を社会に活かすことは大変重要であり、宮代町シルバー人材センターへの期待は今後益々高まるものと思われまます。

町といたしましても、会員の皆様が地域社会の担い手としてさらに活躍し、毎日の生活をいきいきと過ごすことのできる「高齢者が安心して住める町」を目指してまいりたいと考えております。

結びに、会員の皆様のご健康とご多幸並びに宮代町シルバー人材センターの益々のご発展をご祈念申し上げ、新年のあいさつとさせていただきます。

特に高齢者は重症化する確率が高いといわれています。中でも糖尿病や心不全、呼吸器などの基礎疾患がある人は注意が必要です。

一方、感染症への危険を気にしすぎると、「生活不活発」になって、かえって不健康になることがあると日本老年医学会は指摘します。

いわゆるフレイル（虚弱）という状況です。これを避けるには①できるだけ体を動かす②簡単な運動で筋肉を維持する③バランスのとれた食事をとる④歯磨きで口を清潔に⑤友人らとの交流を--といったことを勧めています。

広報部会 古田 一



# 宮代町3駅クリーン作戦

和 戸



東武動物公園



姫 宮



## 『宮代町3駅クリーン作戦』を終えて

- \*実施：11月14日（土） 9：00～10：00 晴れ
- \*参加人数：57名 [和戸（21）・東武動物公園（14）・姫宮（22）]

今年のゴミ拾いボランティア活動は新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止も検討されたが、「気分が沈んでいるからこそ、地域社会に貢献を！」との思いから、感染予防の注意点をしっかり確認の上で実施しました。日差しの暖かさが段々と感じられる中、3駅の駅前とその

周辺でゴミを一つ一つ拾い集めていく参加者たち。安全第一を念頭におよそ1時間の活動を終えた参加者たちの表情は清々しく、そして「定着したね！」の嬉しい言葉も聞きました。

その一方で、「クリーン作戦」は町の美化とセンターのPRに効果的であるが、センター周知のアピール不足が課題として残りました。新型コロナ“第3波”になりつつある状況で参加の皆さん、ご協力ありがとうございました。

広報部会長 葛西 博行

## 5年目の干し柿

干し柿事業も5年目を迎えました。昨年は夏場の天候不順で肝心の渋柿がさっぱり。

いつもお世話になっている農家を訪ねてみると、毎年300～400個なる木にわずかに10個程度でした。

また、数が多いが小粒と期待薄。メンバーを集めて事業を説明し今年の干し柿は中止としたい旨を伝えたとこ、「数は少なくてもまた、小粒でもやるだけやってみたら。今年中止したら来年再開するにしても大変な力が必要になる」との思わぬ貴重な意見が飛び出し、実行するこ

とに決定。結局1300個ほどを吊るし、半分期待はしませんでした。ところがなんと好天続き、雨はほとんど降らず朝晩の寒気も手伝って立派な干し柿が出来ました。甘さがあっても小粒のため、外部販売はやめ、会員限定販売にしました。売れ行きは良行で完売しました。5年目の干し柿の特徴は、イ) 独自栽培の「蜂屋」が3つ、立派な商品になったこと。ロ) 大型倉庫の軒先を利用して風通しの良い吊り場を作ったことです。



干し柿コーディネーター 川田 正義



**広報「みやしろ」10月号**

**シルバー人材センター特集の反響**

10月号の広報「みやしろ」に宮代町シルバー人材センターの特集記事が掲載されました。会員の一人として町の人々がどのくらい読まれているか興味を持っていたところ、ご近所さんから「皆さん活躍されているね」とか、また掛かりつけのお医者さんからも「素晴らしい活動だ」と。さらに、多くの友達から声をかけられ大変うれしく思いました。高齢になってもこの様に働く場所があり、体力づくりや親睦交流も深まり、老後の生きがいを持って生活できている事を実感しています。反響は「大」でした。これを機に多くの方が会員になってくださる事を期待しています。

竹田 都

**歳時記「お月見」**

季節はちょっとさかのぼりますが、9月15日は「お月見」でした。お月見は満月を眺めて楽しむことで「観月」とも言います。

お月様に飾るお花はすすき・彼岸花など。そしてお供え物としてお月見団子やぼた餅・里芋・栗・柿・果物は「みかん」などの丸い物です。お部屋を暗くして、ろうそくの明かりで月を愛でる行事です。次の秋が巡ってきましたら、皆さんも楽しんでみてはいかがでしょうか。



会員Tさん宅の様子

**事務局からのお知らせ**

**◎配分金支払日について**

令和2年11月理事会において毎月の配分金の支払日について協議していただきました。協議の結果、事務局より毎月15日に支払わせていただいておりますが、諸般の事情により、20日以降の支払日に変更したい旨提案したところ、全会一致で20日支払いとすることです承されました。実施予定月は、令和3年4月分以降で毎月20日（休祝日の場合は翌営業日）となります。**令和3年4月分の支払日は令和3年5月20日となります。**会員の皆様には大変ご迷惑を

おかけいたしますが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。配分金の支払日は変更になりますが、履行確認書の提出日には変更ありませんので、作業完了後速やかに事務局へ提出していただきますようお願いいたします。

**◎入会説明会の開催日時**

- 1月12日（火）午後1時30分
- 2月 9日（火）午後1時30分
- 3月 9日（火）午後1時30分

いずれもセンターで開催いたします。お知り合いの方にお知らせください。

**◎ホームページ管理協力者の募集**

コロナ禍の中、菅内閣でデジタル庁が新設され、デジタ

ル化への移行が加速されるところです。当センターでもホームページを開設して情報提供を行っておりますが、維持管理が十分ではありません。そこで、別紙のとおり、協力者を募集しておりますので、ホームページの管理に興味のある方は奮ってご応募ください。

**10月から11月入会者名**

飯塚 信利さん 秋谷 和雄さん  
 玉川加寿子さん 大岩 義明さん  
 森田 松穂さん 土井原和江さん  
 山口 利蔵さん  
 以上7人です。  
 宜しく願い致します。



**編集の小徑**

▼新しい年の始まりです。皆様におかれましては、健やかに新年を迎えられたことと存じます。寒さの厳しさは、これからが本番です。今は、春を待ちわびる思いが強いのと思いますが、寒さの向こうには明るい春や、暖かい春が待っています。風邪にもコロナにも十分注意しながら、この一年つがなく過ごされることをお祈りいたします▼松尾芭蕉の「奥の細道」の冒頭に“月日は百代の過客にして行きかふる年も、また、旅人なり”

（解説＝月日は、永遠に旅を続けて行く旅人であり、毎年来ては去り、去ってはくる年も、同じく旅人である）とあります。私たちも、昭和・平成・令和の時代の月日とともに人生の旅をしていることとなります。その旅の途中で、今、当センターの同世代の人たちと楽しく過ごしています。今年も（いやいや）いつまでもこの仲間たちと元気な旅人であり続けていこうではありませんか▼今年もシルバー通信をご愛顧いただきますようお願いいたします。（K）